

「ふくすいき ~福水企~」通信

令和7年5月号



企業団キャラクター
ピュータくん

この「ふくすいき~福水企~」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体の動き

● 採水実務研修会【開催しました】〔4/23(水) 水質センター〕

当企業団水質センターにおいて、水質検査の採水担当者を対象に採水実務研修会を開催しました。13の構成団体から34名にご参加いただき、水質基準項目等の講義と、数名ずつに分かれての採水実習を行いました。また、希望者は、研修会の前後でカビ臭に関する臭気研修と水質センターの施設見学を行いました。

採水容器は検査項目によって異なり、19種類に及びます。さらに採水時には、満水、共洗い（採水する水ですすぐ）等、採水方法が異なります。その他にも、採水時には気を付けることが多く、参加者は、大変熱心に受講していました。

今回の研修を活かして、採水担当者の皆さまと連携し、適正な検査に努めます。

<水質センター 笠>



水質基準項目等の講義



採水実習

● 九州地区水道企業団協議会第40回総会【出席しました】〔4/24(木)・25(金) 豊前市〕

4月24日に九州地区水道企業団協議会総会（開催地事務局：京築地区水道企業団）が開催され、九州各地の水道企業団等から計53名が出席されました。当企業団からは、協議会会長の ^{なごや やすゆき}名古屋 泰之 企業長のほか職員4名が出席しました。

総会では、特別会員の承認や令和6年度の決算、令和7年度の予算等のほか、会員提出問題が審議されました。

総会後には、豊前市教育委員会の ^{くりやま けんじ}栗焼 憲児 氏から「豊前神楽について」をテーマに講演がありました。

また、翌日25日には、伊良原ダムや ^{よこせ}横瀬 浄水場等を視察しました。

<企画調整課 川越>



総会での挨拶（中央：名古屋企業長）

●「みらい建設フェスタ 2025」〔5/10（土）・11（日）福岡市役所西側ふれあい広場〕

今年が初めての開催となる「みらい建設フェスタ」（主催：福岡市道路下水道局）へ出展しました。このフェスタは、官民一体となって都市インフラの役割や建設業の魅力等を発信し、将来の技術者の人材獲得へと繋げるための子ども向け「技術体験イベント」です。

当企業団からは、濁った川の水を綺麗な水にする『ろ過実験』を実施し、技術的な魅力を伝えるとともに、福岡都市圏の水道水の約3分の1が筑後川からいただいていることを知っていただきました。

当企業団のブースでは2日間で約300名の親子が体験され、ろ過する過程を知った子どもたちからは、「こんなにきれいになるとは思わなかった」、「安心して水を飲めます」など、笑顔のコメントをいただきました。

その他、建設現場ツアーや重機試乗体験、ステージイベント、キッチンカーの出店などもあり、子どもから大人まで楽しい初夏の休日を過ごしていました。

＜総務課 川中＞



『ろ過実験』に挑戦する子どもたち



多くの親子連れで賑わう企業団のブース



ステージではダンスなどの催し



イベント全体

●第67回水道週間の取り組みについて〔6/1（日）～6/7（土）〕

水道週間は、国土交通省、地方公共団体の水道事業体等によって実施される様々な広報活動等の運動を通して、国民に対して、水道の現状や課題について理解を深め、今後の水道事業の取り組みについて協力を得ることを目的に、毎年6月1日から1週間実施されています。

第67回 **水道週間**〔令和7年6月1日（日）～6月7日（土）〕
水道週間スローガン「**透き通る 誇れる水に 感謝する**」

当企業団では、啓発活動の一環として自動車へのステッカー貼付やのぼり旗の掲示を予定しています。その他、各構成団体でも、水道週間に様々な取り組みが予定されています。

《 昨年度の取り組みの様子 》



【福岡市】：節水を呼びかける
水道局公式アンバサダー中島浩二氏(左)



【筑紫野市】：街頭での啓発活動



【大野城市】：市役所窓口での PR



【太宰府市】：市民ギャラリー



【春日那珂川水道企業団】：
JR 博多南駅でのチラシ配布

■ 水源地域との交流事業

実施レポート

● 第 58 回 津江 山系 釈迦 連峰 山開き〔4/27 (日) 大分県日田市前津江町〕

日田市前津江村の「スノーピーク奥日田キャンプフィールド横(旧椿ヶ花ハイランドパーク)」にて、第 58 回津江山系釈迦連峰山開きが、山祭会議の主催により開催されました。椋野 美智子 日田市長や、大分選出の衆議院議員、大分県議会議員、日田市議会議長のほか、地元の方々や登山者など、多くの方が来場され、当企業团からも名古屋企業長及び職員 2 名が参加しました。

山開きは、藤 蔭 高等学校吹奏楽部の華やかな演奏によるオープニングに始まり、山の安全を祈願する神事が行われ、式典では椋野市長をはじめ来賓の方々から、「この地域が筑後川の水源であり、水源を守ることの重要性を知っていただき、自然豊かな前津江に多くの人に来ていただきたい」などの挨拶がありました。

その他、藤蔭高等学校吹奏楽部の演奏や 綾 垣 瑞穂 さんのステージなどのイベント、BBQ コーナー・饅頭・焼きそば・地鶏焼きなど、多くの飲食ブースや地元野菜販売の出店がありました。

また、餅まき、お楽しみ抽選会や綱引き大会など、来場者参加型の催し物も開催され、会場は大変盛り上がり、楽しい 1 日となりました。

当企業団としても水源地に対する感謝の気持ちを表すとともに、地元の方々と親交を深めることができ充実した1日となりました。

＜総務課 川中＞



藤蔭高校吹奏楽によるオープニング演奏



山の安全を祈願する神事



企業長による万歳三唱



餅まき

5月、6月の予定

●令和7年度江川水源祭【参加します】〔6/7（土）朝倉市江川ダム〕

朝倉市の江川ダムにおいて「江川水源祭」が開催されます。

江川ダムは、福岡都市圏の大切な水源のひとつです。江川水源祭は、江川ダムから取水を開始した翌年の1973年（昭和48年）から開催されており、今年で52回目となります。

当日は、朝倉市長をはじめ、当企業団及び水道関係機関の代表者などが参加し、ダムの建設から運用に渡って協力された方々へ感謝の意を表するとともに、施設の安全と今年の豊水を祈念します。

日 程	令和7年6月7日（土）
開催場所	江川ダム堤体（朝倉市上秋月町大字江川）
主催	江川水源祭実行委員会（朝倉市、両筑土地改良区、福岡市水道局、独立行政法人水資源機構、福岡地区水道企業団）



新緑の江川ダム



企業長による清酒注ぎ（令和6年度）

■水資源機構だより

●洪水対応演習を行いました

筑後川局及び管下の総合管理所では、4月21日（月）、22日（火）の2日間、「洪水対応演習」を実施しました。

洪水対応演習は、「いざ」という時に備えて情報伝達や意思決定の手順を確認するもので、毎年、洪水期前に実施します。

演習では、機構管理施設（ダム）の緊急放流や事前放流操作時において、関係機関と機構内部との情報伝達訓練を行いました。

また、緊急放流（異常洪水時防災操作）時に必要となる理事長の承認手続について、緊急時も確実かつ速やかに対応することを目的に web 会議システムを活用し、実際に即した訓練を実施しました。

今後とも、筑後川局管下の総合管理所も含め、職員一丸となりの確かつ迅速に行動し、ダムの洪水調節機能を最大限発揮できるように努めてまいります。



緊急時を想定した情報伝達訓練

■水源地域の主なイベント 【お出かけください】

5月の予定

●みのうれんざん耳納連山山開きたかとりやま〔5/18（日）久留米市田主丸町 鷹取山山頂〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

毎年5月第3日曜日に、久留米市で一番高い「鷹取山」山頂（標高802m）で耳納連山山開きが開催され、山の安全祈願式典が行われます。

ご参加の方に記念の手ぬぐいが進呈されます。ふるってご参加ください（徒歩で登山の方で先着順、数に限りあり）。

山頂からの眺めは絶景です。

日 時 令和7年5月18日（日）
11：00～ 安全祈願式典
※ 雨天決行

開催場所 久留米市田主丸町 鷹取山山頂

問い合わせ先 公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会
田主丸事務所 TEL 0943-72-4956



安全祈願式典

●第78回日田川開き観光祭〔5/24(土)・25(日) 大分県日田市〕

(日田市から情報提供いただきました)

水郷日田に初夏の訪れを告げる「日田川開き観光祭」。

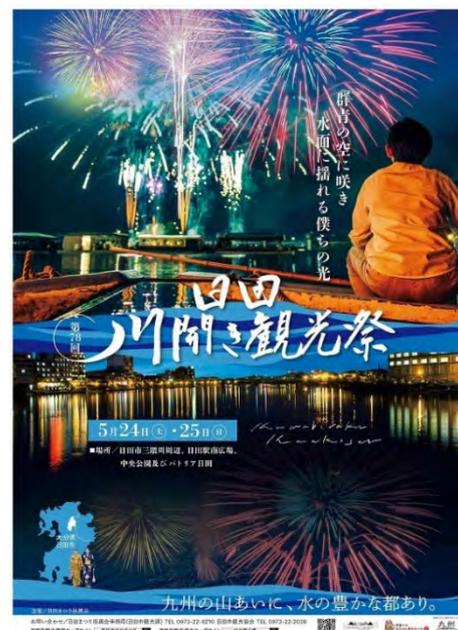
筑後川水系の鮎漁解禁と鵜飼いシーズンの幕開けに併せて行われるこのお祭りは、毎年7万人を超える多くの観光客で賑わいます。

メインイベントの花火大会は2夜連続で行われ、約10,000発の花火が夜空を彩ります。

また、花火大会以外にも、市内小中高生による「音楽大パレード」に加え、25日(日)には、大分商業高校 吹奏楽部、神村学園 中等部・高等部 吹奏楽部をゲストに迎えた「マーチングパレード」、パトリア日田大ホールでのステージ・イベントを開催し、祭りを盛り上げます。

ひと足早い初夏の訪れを楽しんでみませんか。

日 時 令和7年5月24日(土)・25日(日)
開催場所 日田市三隅川周辺、日田駅南広場、中央公園
及びパトリア日田
問い合わせ先 日田市観光課 TEL 0973-22-8210



●山田堰 通水式〔6/17(火) 朝倉市水神社〕

(朝倉市から情報提供いただきました)

山田堰は、石張りによる斜め堰で、筑後川から取水し、約650haもの水田に導流させるための建造物です。

「堀川用水」は、山田堰から取水した水を農地に送るための農業用水路で、本線約11kmにも及びます。

また、日本最古の実働する水車として全国的にも有名な「朝倉の揚水車群」は、現在「三連水車」1基と「二連水車」2基が稼働しており、かんがい面積は合計約35haになります。回る水車は、6月17日～10月上旬だけ見ることができます。

「堀川用水の上流一部」と「朝倉の揚水車群」は、平成2年に国の史跡に指定されました。

当日は、水神社で神事が行われ、その後、境内下にある水門が開門します。15分ほどかけて約2km離れた水車群に水が到達し、夏の風物詩である朝倉の揚水車群が回り始めます。

水神社で行われる山田堰通水式は、どなたでも見学できます。ぜひお越しください。

日 時 令和7年6月17日(火) 9:30～(予定)
開催場所 水神社(朝倉市山田161)
問い合わせ先 山田堰土地改良区 TEL 0946-52-0531



山田堰



三連水車

水源情報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
【水源情報】が載ってるよ。
見てね！！



・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<https://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>

編集後記

4月に入ってからすっかり春の陽気となり、町のいたるところで美しい花々を目にするようになって、華やいだ気持ちにさせられます。

私の住む福岡市西区でも様々な花が人々の目を楽しませてくれ、通勤の途中で通る公園の花壇も思わず撮影する程です（右の写真）。

改めて町中の花に目を向けると、姪浜駅の南口・北口ともに花壇が綺麗に手入れされており、足を止めて写真に収めている人の姿も何人か見かけました。

特に、姪浜駅北口の駐車場ではツツジの花が咲き乱れ、時間を忘れて見入ってしまいました。

これらの花々は、福岡市が展開している『一人一花運動』の効果の表れだと感じています。



通勤途中で見かけた花壇の花

<川>



姪浜駅南口の花壇



姪浜駅北口の花壇



駐車場に咲く美しいツツジ

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、ご感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

宜しくお願いします。

～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください

福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



福岡地区水道企業団では、企業団ホームページや SNS〔X (旧 Twitter)、Facebook、Instagram ページ〕を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすく情報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思われた方は、ぜひ、SNS の機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団 H P

<https://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 X (旧 Twitter)

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 Facebook ページ

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 YouTube ページ

YouTube

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 Instagram ページ



福岡地区水道企業団

